

岩木山の火山噴火被害の軽減に向けて

「第2回 岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」を開催します

岩木山は、津軽平野の西側にそびえる標高1,625mの火山で、西暦1863年の噴火を最後に約150年間噴火しておりませんが、江戸時代には活発な火山活動をしていた活火山です。活火山である以上、いつ再び活動が活発化して噴火しても不思議ではありません。岩木山もひとたび噴火すると広い範囲に影響を与え、また土砂災害が長期的に頻発するなど、地域全体への甚大な被害発生が懸念されます。

そこで、「火山噴火に伴い発生する土砂災害に対して、ハード対策とソフト対策からなる緊急対策を迅速かつ効果的に実施し、被害をできる限り軽減(減災)すること」を目的とした「岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画」を策定することとしております。

「岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画」の策定にあたり、岩木山の火山噴火に備えた緊急的なハード・ソフト対策の検討を行うとともに、平常時から準備すべき事項や、噴火発生時の役割分担・協力体制などを検討していく必要があることから、岩木山に関わる学識経験者や防災関係機関からなる「第2回 岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」を開催するものです。

記

1. 日 時 : 平成26年1月17日(金)13:30~16:00
2. 場 所 : 青森国際ホテル 5階 芙蓉の間 (青森市新町1-6-18)
3. 内容
 - 1) 噴火影響範囲・被害の想定について
 - 2) 対策方針の設定について

※ 本委員会は、公開としております。ただし、写真、テレビの撮影は冒頭(挨拶まで)とさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。

一般の方で委員会の傍聴を希望される方は、会場の都合により数に限りがありますので、先着順とさせていただきます。

【発表記者会 : 青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社】

【問い合わせ先】

青森県 県土整備部 河川砂防課
砂防グループマネージャー 後藤 正
青森市長島一丁目1-1 TEL017-734-9670(直通)、FAX 017-734-8191

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
調査第一課長 樋川 満 (内線 351)
青森市中央三丁目20-38 TEL017-734-4560(直通)、FAX017-722-2540